

### 新パソコン、マクロ、株価データ 【編集】[システムトレード]

システム検証用に、兄からパソコンを譲ってもらいました。今日はそのセットアップに時間を取られたため、今日のコラムは内容を大幅に縮小させていただきます。

まずは、新しいパソコンですが、Core2 Duo E6550(2.33GHz)、1.99GB RAMを搭載しています。OSはWindows Xp SP2で、Office2003をインストール済みです。

気になる速度ですが、KFシステムクリエイター[拡張版]におけるパラメータの最適化に掛かる時間は11分ほどで、従来のXp+エクセル97の組み合わせの3分の1程度になっています。これは、ストレスをあまり感じない十分な速度です。今後のシステム開発の大幅な効率アップが見込めます。

次に、9月14日のコラムで、エクセルでマクロを削除しても、痕跡を消せないと述べましたが、これは私の勘違いでした。

次のように訂正すると共に、不勉強をお詫びいたします。

Visual Basic Editorを開いて、Module1を選択し、"ファイル"メニューから"Module1の解放"を選択すれば、マクロを完全に削除することができます。

なお、Module2以降がある場合は、それらも解放してやる必要があります。

最後に、株価データ自動更新についてですが、先週末の時点では日付は予め入力しておく必要がありました。

その後いろいろと検討したところ、日付も自動更新できることが分かりました。

修正ファイルを、「Kフロー株式トレード研究所」サイトのダウンロードページにアップロード(差し替え)しましたので、必要な方はダウンロードしてご利用ください。

ただし、50日以内に1回、上書き保存を行なう仕様はそのままです。更新忘れにご注意ください。

なお、KFシステムクリエイターや最適トレンドライン計算シートにおいては、エクセルのチャート表示の制約によって、ある程度先までの日付が必要となります。

今回の修正では、翌日以降の日付の自動更新には対応できていません。任意の日付まで自動で表示できるよう検討を続けていますが、まだ目処は立っていません。

株価データをKFシステムクリエイターで参照する場合には、日付を手動更新していただきますよう、お願い申し上げます。

ちなみに、未来の日付を表示することは可能なのですが、休場日を詰めて表示するところで行き詰まっています。

もっとも、KFシステムクリエイターにおいては、休場日を詰める必要はないのかもしれませんが。それは、日付が進むにつれて、過去の日付は自動的に立会日のみになるからです。

この辺りについては、もう少し検討の余地がありそうです。

今回のコラムは以上です。まとまりのない内容になりましたが、ご容赦ください。

---

2007-09-18 18:37 nice!(0) コメント(0) トラックバック(0)  
共通テーマ:株